

市議会の組織が変わりました

議会運営委員会と各常任委員会の任期は、条例により「2年」と定められており、議員任期開始から2年となる今臨時会で、新しい委員の選任を行いました。また、取手市議会の申し合わせにより齋藤久代議長・結城繁副議長から議長・副議長の辞職願が提出され、議会がこれを許可したことにより、議長・副議長の選挙が行われました。新しい議長・副議長のあいさつを掲載しています。また、変更した委員会の構成は2ページをご覧ください。

新議長

金澤 克仁（46歳）
会派：創和会
住所：東6-66-32
電話：97-6149



議員は、市長と共に市民から直接選挙で選ばれており、議会は二代表制の下、議決権を持ち執行機関のチェック機能を果たします。執行部とは今後緊張感を持って臨んでいきたいと思えます。現在、議会は3つの常任委員会以外に、2つの特別委員会を設置しています。デモテック戦略特別委員会も活発な議論が行われていますが、最終的には地方自治法を改正して本会議のオンライン開催ができるよう取り組んでまいります。市民の声に広く耳を傾けて、より身近に感じていただける議会になるよう、議員それぞれが活発に議論する中で、議長として公平公正に議会制民主主義の原則にのっとり議会運営していきたいと思えます。

新副議長

落合 信太郎（55歳）
会派：公明党
住所：本郷2-6-19
電話：84-1901



新型コロナウイルス感染症がまん延する中、医療福祉関係に携わる皆さま、感染拡大防止にご協力いただいている皆さまに感謝申し上げます。取手市は、取手駅前広場の整備や桑原地区のにぎわい創出など、さらなる発展を遂げる極めて重要な時を迎えております。市議会は緊急事態宣言下でもオンライン会議を繰り返し実施し、市に具体策を提言しました。それらの取り組みが評価され、議会改革度ランキングで全国1位となりました。しかし、それを実感している市民の皆さまは多くないと感じます。今こそ、その強みを発揮し、民意が反映される町づくりに、金澤議長の下、微力ながら全力を尽くしてまいります。

取手市議会では会議の映像をYouTubeで配信しています！

取手市議会では、会議の映像を字幕付きでリアルタイムで配信しています。今回の令和4年第1回臨時会の映像は下記のQRコードからご覧ください！

さらに、委員会の映像には360度さまざまな方向を自由に見ることができる新しい配信カメラを導入しました。詳細については4ページをご覧ください。

